

市報

やまぐち

さつま町市

昭和60年

2月1日

No. 901

| |
|-------------------|
| 人の動き(1月1日現在) |
| 人口 120,342 (+153) |
| 男 57,841 (+122) |
| 女 62,501 (+ 31) |
| 世帯数 42,106 (+ 8) |
| () 内は前月との比較 |

発行 山口市役所
編集企画部広報課
印刷 高田印刷



みんなで乗ろう
国鉄山口線!!

朝の山口駅。列車が到着するたびに、多くの人が駆けます。山口線は、通勤や通学の足として重要な公共交通機関です。国鉄では一月十日、独自の再建計画「経営改革のための基本方策」をまとめ、国鉄再建監理委員会に提出しました。それによると、山口線は昭和六十二年度から六十四年度末までに国鉄全額出資の株式会社として分離経営となる「機能分離路線」の対象となっています。山口市など十二市町村の関係団体などで組織する「山口線存続期成同盟会」では、国鉄直営による山口線の存続を強く要望するとともに、県や民間団体など官民一体となって、積極的に存続運動を展開していきます。市民一人ひとりの熱意と、一人でも多くの山口線利用が、存続の大好きな決め手となります。

着々と進む事業

今年は昭和六十年代の幕あけ、そしてまた、昨年の新県庁舎の完成を契機として、いよいよ二十一世紀の県都づくりに向けて飛躍する年です。

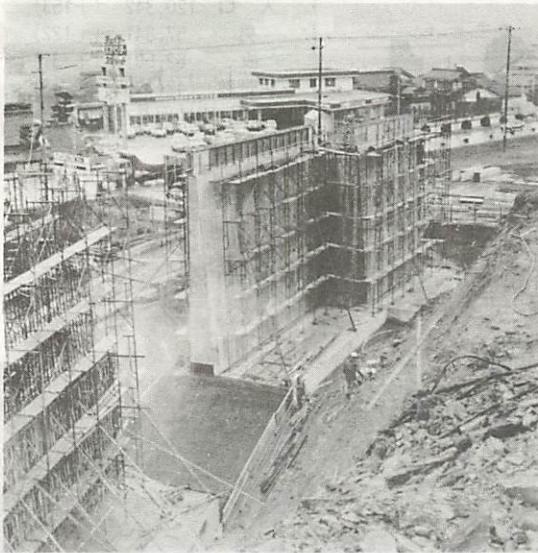
このようなときに当たり、市域の内外ではまちづくりのための数多くの事業が進められています。県市の事業を中心にして、その主なものを紹介します。

都市機能の充実

幹線道路網の整備

現在、幹線道路網の整備が進められていますが、大阪府吹田市と山口市を結ぶ山陽自動車道

木崎・佐畠一号線—朝田間一・七キロ)は、早期完成をめざして



工事中の山口バイパス大蔵朝田地区。早期完成が待たれます。

昭和四十八年来、旧市内を中心、公共下水道事業が進められていますが、六十年度には、大殿、白石、湯田地区の一部など約五十六ヘクタールが新たに処理開始の予定です。

また、山口市、小郡町、秋穂

工業団地について、各種調査と基本計画の策定が今春の完了をめざして進められています。また、この事業に先行して県道山中阿知須線の新設工事が五十八年度から進められています。

上・下水道、都市計画街路

昭和四十八年来、旧市内を中心、公共下水道事業が進められていますが、六十年度には、大殿、白石、湯田地区の一部など約五十六ヘクタールが新たに処理開始の予定です。

また、山口市、小郡町、秋穂

寄せられています。

さらに、テクノポリス構想は、同計画の一端をになう佐山中核

県立高校の新設など

業として泉町平川線の新設改良を行っています。

農・林・水産業の育成

農業の振興については、仁保、名田島、小鯛地区のほ場整備事業をはじめ、かんがい排水、農道整備など、農業基盤整備事業を進めています。また、農業生産組織の育成及び中核的扱い手農家の育成を図り、地域農業の振興策を推進していくことにしています。

林業の振興を図るため、将来的には二十一世紀の森につなぐ

荒谷林道の改良開設を行うことにしています。

水産業では、山口漁港の改修がほぼ完成に近づいています。

今後は、漁港防波堤の前面に、

スポート文化の殿堂として幅広い利用が図られていますが、昭和六十一年八月一日から開催の高校総体に向けて、今後、ラグ

ビー・サッカー広場、児童運動

新入学児のみなさん
入学通知書は届きましたか

該当者で入学通知書が届かない人は、市教育委員会

学校教育課(電22-4111)へお問い合わせください。

なお、入学式は、名田島小学校が四月八日で、そのほかの小学校は四月九日です。

は、徳山西インターから防府インターマーまでが六十一年三月完成予定です。これにつながる防府インターから山口北ジャンクション(終点)間は、現在、全線にわたって工事が進められており、六十三年四月から供用開始される予定です。また、これと同時に国道二号の四辻バイパスも供用開始となります。そのほか、国道九号、山口バイパス(市道・

造成工事は、今秋に完成。建物建設が同時に始まります。オーブンは六十一年四月で、第三次産業の活性化に、大きな期待が

六十二年度に完成の予定で、この共同で建設中の荒谷ダムは、地区への給水を始めている県流通センターの造成工事は、今秋に完成。建物建設が同時に始まります。オーブンは六十一年四月で、第三次産業の活性化に、大きな期待が

六十二年度に完

成の予定で、こ

れと同時に北部

地区への給水を

開始します。

都市計画街路

事業は、五十九

年度から新規事

務が進められます。

今入学する人は、昭和五十三年四月二日から五十

四年四月一日までに生まれた人、就学義務猶予の人

ならびに日本国籍をもつたな

い人へ、入学通知書を送りましたが、届きましたか。

今年入学する人は、昭和五十三年四月二日から五十

四年四月一日までに生まれた人、

■ 説明会日程 ■

| 町内名 | 日 時 | 会 場 |
|-----------------------|---------------------------|-------------------|
| 西 滝 | 2月5日 (火) 午後7時 から | 山口大神宮 |
| 横町・熊野 | 午後7時 から | 山 泉 庄 |
| 一 本 松 | 2月6日 (水) 午後7時 から | 一本松公民館 |
| 西惣太夫 今道・大附 | 午後7時 から | 日専連ビル (3階) |
| 東 白 石 | 2月7日 (木) 午後7時 から | 山口市役所 大会議室(3階) |
| 中道場門前 下道場門前 今 市 | 午後7時 から | 日専連ビル (3階) |
| 上 清 水 中 清 水 | 2月8日 (金) 午後7時 から | 山口県商工会館 (6階) |
| 新 早 間 河 中 道 田 原 | 午後7時 から | 山口市役所 大会議室(3階) |

公共下水道

説明会を開きます

受益者負担金制度・排水設備工事

山口市の公共下水道は、現在二百三十ヘクタールの供用開始をしています。

供用を開始した地区内では、家庭などから出される雑排水や水洗便所化に伴う污水を公共下水道に接続し、快適な生活をすることができる、また、河川の浄化に一役かっております。

昭和六十年度からは新たに大臣、白石及び湯田地区の一部など、約五十五ヘクタールの処理を開始する予定にしています。

市では、公共下水道事業受益者負担金の納付をお願いしていますが、六十年度は左下図の区域に負担金をお願いすることになります。

この「受益者負担金制度」は、公共下水道が多額の建設費を必要とし、市民が納入した税金等によつてまかなわれており、その恩恵は一部の区域に限られます。従つて負担の公平を図るために受益者に建設費の一部を負

担していただく制度です。

納める人は、土地の所有者または土地の権利をもつている人で、負担金額は一平方メートル当たり百九十一円、納付方法は、三年間の分割で、一年分を四期に分けたて納めていただくものです。

これらについて、昭和六十年度から賦課される区域を対象に説明会を開催します。また、説明会では、家庭など下水道管に接続する「排水設備



亀山町付近での下水道管理設工事



土地1平方メートルに191円・3年間の分割で

市・県民税の申告
相談会場を設けます

に応じています。

昭和60年度分市・県民税の申告は、二月十六日から三月十五日までです。

市では、所得の計算方法や書き方に応じるため、次の日程で申告相談会場を設けます。

申告相談には、印鑑と五十九年中の収入・支出が明らかにできるもの（給与明細書、収支計算書など）及び社会保険料、生命保険料などの領収書や証明書をご持参ください。

社会保険料のうち、国民健康保険と国民年金の保険料の納付額証明書は、一月配付の納付書に添付しております。

国民健康保険加入者は、保険料の所得申告も兼ねていますので、市・県民税のかからない人も申告が必要です。

申告期間中は、市役所課税課（一階）でも常時、ご相談

なむ・菊・バラ・カーネーション・玉ねぎ・キヤベツ・白菜・ブロッコリー・広島菜・ぶどう・温州みかん・なし・桃・なす・蓮・さくらんぼ・養鶏・養豚

いちご・きゅうり・トマト・なす・菊・バラ・カーネーション・玉ねぎ・キヤベツ・白菜・ブロッコリー・広島菜・ぶどう・温州みかん・なし・桃・なす・蓮・さくらんぼ・養鶏・養豚

◆その他

◆その他

◆その他

| 月 日 | 対象地区 | 会 場 | 会 場 |
|----------|-------|--------|---|
| 2月18日(月) | 佐 山 | 佐山公民館 | 9:30~16:00 |
| 19日(火) | 嘉 川 | 嘉川公民館 | 9:30~16:00 |
| 20日(水) | 平 川 | 平川出張所 | 9:30~16:00 |
| 21日(木) | 大 内 | 大内公民館 | 9:30~16:00 |
| 22日(金) | 陶 公 | 陶公民館 | 9:30~16:00 |
| 25日(月) | 小 鯖 | 小鯖公民館 | 9:30~16:00 |
| 26日(火) | 鋳 錢 司 | 鋳錢司公民館 | 9:30~16:00 |
| 27日(水) | 秋穂二島 | 二島公民館 | 9:30~16:00 |
| 3月1日(金) | 名 田 島 | 名田島公民館 | 9:30~16:00 |
| 4日(月) | 宮 野 | 宮野公民館 | 9:30~16:00 |
| 5日(火) | 仁 保 | 仁保公民館 | 9:30~16:00 |
| 6日(水) | 吉 敷 | 吉敷公民館 | 9:30~16:00 |
| 7日(木) | 大 殿 | 市役所 | (平日) 8:30~16:30 (土曜日) 8:30~12:00 |
| 15日(金) | 白 湯 | 課税課 | (1階) |

とう 新成人 社会参加を期待

人が大人への仲間入り



梶田博志(佐山)

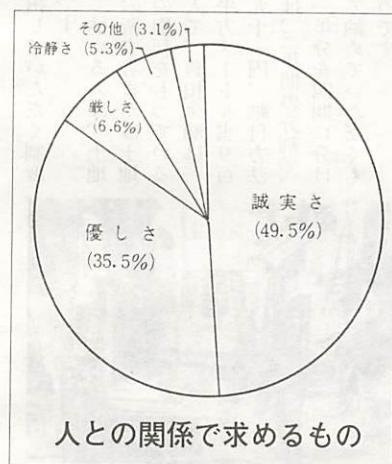
幅広い知識の修得

梶田博志(佐山)

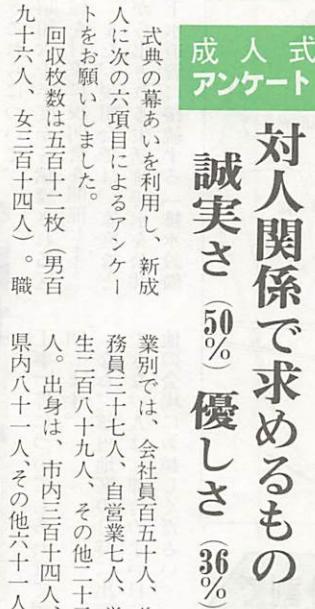
おとなへの仲間入りをする
いうことは、私たちにとって大変
重要な事柄だと思います。自分



華やかな晴れ着や真新しいスーツ姿で。
二十歳の意見も堂々と発表されました



- ① 誠実さ (二百七十一人)
- ② 優しさ (百九十四人)
- ③ 厳しさ (三十人)
- ④ 冷静さ (二十人)
- ⑤ その他 (十七人)



■あなたは人と

の関係で相手に何を求めますか。

① 誠実さ (二百七十一人)

② 優しさ (百九十四人)

③ 厳しさ (三十人)

④ 冷静さ (二十人)

⑤ その他 (十七人)

世界共通のテーマは、「参加・開発・平和」です。これが国での国際青年年の推進する青年に期待するところが多く、国連が「国際青年年」を設定した背景には、青年の果たすこうした役割の重要性を世界の人々に理解してもらい、また、青年自身に理解と自觉を促すことがあります。

世界共通のテーマは、「参加・開発・平和」です。これが国での国際青年年の推進する青年に期待するところが多く、国連が「国際青年年」を設定した背景には、青年の果たすこうした役割の重要性を世界の人々に理解してもらい、また、青年自身に理解と自觉を促すことになります。

◎社会の役割

▼社会の多くの人々が国際青年年の意義を理解し、社会の中で青年の果たす役割の重要性を認め、青年の行う活動に支援、協力すること。



県青年の船での交流 (昨年11月)

スローガンは「始めよう今、見つめよう未来」です。

自身の言動に対しても、今まで以上に責任を持たねばならないと強く感じます。社会人として認められた権利を正しく行使し、義務をきちんと果たすことが何よりも大切なことだと思います。

今、土木工学について勉強しているのですが、専門以外のことでも、幅広く学び卒業したら、土木建築の事業を継ぎ、社会に役立つ仕事をしていきたい。

青年会の人たちでした。青年会や青年団は、生涯教育の場としても、必須の教育機関です。



藤井葉子さん

二十歳までは親からもらった顔、「二十歳を過ぎたら自分の顔になる」といわれるが、これからは、これが私の顔だと、自信をもつて人前に出せるようになります。

また、これからは、責任あるおとなとして、社会にはばたいていくことを誓います。

世界には、食糧をはじめエネルギー、人口などの問題がある一方、世界の青年人口は一九七五年から二〇〇〇年まで、七億三千八百万人から十一億八千万人に増加すると推定され、こうした青年人口の増加が、経済や社会のさまざまな面で青年に影響を及ぼすものと考えられています。

これらの問題の解決は、将来を担う若さと行動力あふれる青年に期待するところが多い、国連が「国際青年年」を設定した背景には、青年の果たすこうした役割の重要性を世界の人々に理解してもらい、また、青年自身に理解と自觉を促すことがあります。

世界共通のテーマは、「参加・開発・平和」です。これが国での国際青年年の推進する青年に期待するところが多く、国連が「国際青年年」を設定した背景には、青年の果たす役割の重要性を認め、青年の行う活動に支援、協力すること。



国際青年年スタート

老いも若きもリフレッシュ

一人で手軽な健康体操!!

体操入門教室の受講生募集

○場所 県体育館(中園町)。3月18日・22日は、附属中学校体育館となります。
○時間 午後7時~9時(2時間)
○開設日・内容 (全10回)

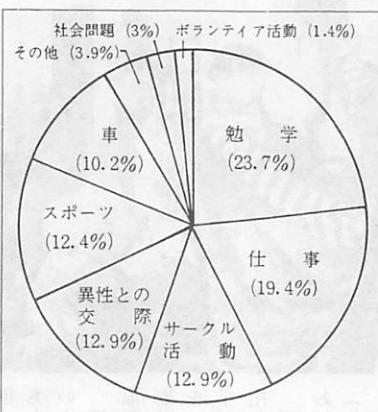
| 月日 | 実技講習内容 | 講 師 |
|-------------|---------------------------------|---|
| 2/19 (火) | 開講式 体力アップの!! ストレッチ体操(I) | 教育委員会体育課 山口市教育委員会 体育課主査 梶原 稔先生 |
| 2/22 (金) | 〃 (II) | 〃 |
| 2/25 (月) | リズムでシェイプアップ!! エアロピクスダンス(I) | 至誠館ダンス講師 栗屋久美子先生 |
| 3/1 (金) | やさしく楽しい!! レクリエーションダンス(I) | 山口レクダンスクラブリーダー 高柳千恵子先生 ほか |
| 3/8 (金) | 〃 (II) | 〃 |
| 3/11 (月) | ピートにのって!! ディスコジャズダンス(I) | 公認山口県社交舞踏教師協会会長 安田 羊佑先生 |
| 3/13 (水) | 〃 (II) | 〃 |
| 3/18 (月) | イチ、二、サンできわ やかに!! ラジオ体操(I) | ラジオ体操幹部指導者 池田 和生先生 |
| 3/22 (金) | 閉講式 | 教育委員会体育課 |

※ラジオ体操については、山口県ラジオ体操連盟から公認指導者としての証が授与されます。

○参加対象者 市民一般男女
○募集人員 70人(定員になり次第、締切)
○参加料 1,000円(テキスト代など実費)
○申し込み 2月15日までに、はがきまたは電話で市教育委員会体育課(亀山町2-1電22-0285)へ

■住みよい地域社会をつくりてゆくために、あなたの自身が努力してみたい、または学習してみたいことは?
・文化都市づくりに参加したい。
・文化都市づくりで仲間づくり
・自分自身をまづみがく。
・経済学を学び、役立てたい。
・地域活動に参加したい。等
女性の回答が多いものの、誠実さを最重視する新成人。今後の活躍を心から期待します。

○パンプローナ市青少年との交流
○創立三十周年記念大会の開催(4月21日)
○中国地区会員大会の開催



■あなたが今一番充実感(関心の高いもの)をもって取り組んでいるのは、次か。
①勉学(百三十人)
②仕事(百八人)
③サークル活動(七十二人)
④異性との交際(七十二人)
⑤スポーツ(六人)

■あなたは生涯学習について関心がありますか。
①ある(三百八人)
②ない(百七十一人)
・あると答えた方は次の中から一つだけ選んでください。

郷土づくりに
参加していきたい

■これから山口市が特に力を入れることとして次のうちから一つだけ選んでください。
①生活環境(道路・下水道・医療・公園等の充実(百四十七人)
②教育・文化都市としての充実(百二十九人)
③働く場の充実(百十七人)
④観光・商業の充実(七十三人)
⑤自然・文化的遺産の保存(三十七人)
⑥その他(十四人)

■今年度のスローガン
「維新の心で培え 美しき明日の山口」
今年一月から始まった(社)山口青年会議所の今年度のスローガンおよび事業計画は、次のようになっています。
■今年度のスローガン
「維新の心で培え 美しき明日の山口」
今年度の主な事業計画

○「中核都市構想について」
山口吉南・防府青年会議所 合同研修会の開催(1月20日・かめ福・写真)
○親と子の陶芸教室開設
○親と子のサイクリングラリー実施(3月30日と31日の両日、秋吉台から矢原まで)
○鴻の峰登山(2月11日)
○青空天国いこいの広場への参加

明るい豊かな地域社会の実現をめざす、青年会議所の三信条は、「友情」「奉仕」「修練」です。
前理事長の谷岡彰彦さんは山口青年会議所の三十年の歩みや今後の抱負を伺うと、「最初の十年は特に友情を大切にした。今後は、修練をメインに励みたい」と語られます。
入会資格は、満二十歳から三十七歳まで、理事経験者一人の推せんが必要。事務局は、県商工会館の二階(電22-1764)にあります。

おめで
積極的な

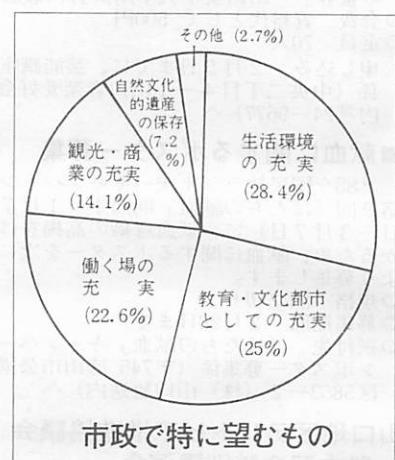
今年も1,957

一番の充実感

- ①勉学 ②仕事

あなたにとって山口市は
(いくつでも)

- ①生まれ故郷(二百八十五人)
②勉学の場(百四十人)
③安らぎの場(百十八人)
④仕事の場(九十七人)
⑤永住の地(四十一人)
⑥家庭を築く場(二十三人)
⑦その他(十四人)



- ①一般教養(八十五人)
②職業上の知識(八十人)
③趣味の学習(七十人)
④人生問題(五十一人)
⑤時事国際問題(三十三人)
⑥町づくり、地域づくり(二十三人)

創立30周年を迎える
(社)山口青年会議所

五月五日、維新公園で開かれる「青空天国いこいの広場」は、すっかり定着してきました。この「広場」を企画し、盛り上げている社団法人山口青年会議所(下鉄太郎理事長・会員七十八人)は、今年、創立三十周年を迎えます。

催(6月29日・30日)
このほか、経営開発委員会や事業推進委員会など十委員会で多彩な事業が計画されています。

「友情」「奉仕」「修練」



一年の幸せを願い

初もうでにお参りできないお年寄りたちと一月八日、昔懐かしい「獅子舞」が老人ホーム福寿園(写真)など、市内の三ホームを慰問しました。

この慰問は、山口青年会議所と山口南ロータリークラブが三

年前から行つており、すっかり恒例行事となりました。

獅子頭は、約百五十年前から古熊神社に伝わるもので、十年來の経験を持つ藤井典さん(37)と吉村五十三さん(40)の二人が、太鼓や笛の音に合わせ、息もピッタリと力強く舞う獅子の姿に、約四十人のお年寄りたちも熱心に見入つていました。

舞の後、今年の招福祈願を認めながら、獅子がお年寄りたちの頭を一人ひとりかんでいきながら、開運厄除けのお札を全員に配りました。

獅子舞の慰問により、お年寄りたちは、幸運(さいさき)のいい年になりました。



第21回職場卓球大会

- 日時 3月3日(日)午前9時開会
- 場所 県体育館(中園町)
- 主催 市中央公民館、市卓球協会
- 種目・チーム編成 男子団体1チーム5人・5シングルス、女子団体1チーム3人・3シングルス
- 参加資格 市内の職場に勤める人で、同一職場(ただし、個人商店は一般同好者を含めてもよい)または、社会教育関係団体が単位町内組織で編成したチーム
- 参加料 男子団体1,500円、女子団体1,000円
- 申し込み 2月22日までに、所定の申込書に参加料を添えて、市中央公民館(中央二丁目電22-0381)へ

芸能鑑賞のための講座

「文楽と歌舞伎」・受講生募集

- 日時 2月6日~20日(毎週水曜日、全3回)午前10時~12時
- 場所 市中央公民館
- 内容・講師 6日「文楽と歌舞伎の観かた、楽しみかた」・舞踊家花柳寿寛、13日「近世封建社会と文学」・山口大学助教授石井大、20日「近松門左衛門の世界」・山口女子大学講師野口義広
- 会費 資料代として500円
- 定員 70人
- 申し込み 2月5日までに、芸能講座係(中央二丁目4-1山口音楽愛好会内電24-9677)へ

献血に関するポスター募集

- 「85全国民放ラジオ統一キャンペーン第9回「はたちの献血」期間中(1月7日~3月7日)に、献血意識の高揚をはかるため、献血に関するポスターを次により募集します。
- 規格 四ツ切り
 - 募集期間 2月28日まで
 - 送付先 「はたちの献血」キャンペーンポスター募集係(〒745 徳山市公園区5853-2(株)山口放送内)へ

山口地区テレトピア推進協議会

設立記念特別講演会

- 日時 2月7日(木)午前10時30分~
- 場所 県教育会館(大手町2-18)
- 講師 日本電信電話公社副総裁・北原 安定氏
- 入場料 無料(市民多数のご聴講をお願いします)

寒さをふつ飛ばせ

小鯖小竹馬大会

ふるさと山口



小鯖小学校(和田哲夫校長・四百六十人)では馬大會が行われました。一月十四日朝から小雪の舞う中で、恒例の「竹

馬大會」が行なわれました。

今年で十五回を迎え

るこの行事は、すっかり

名物行事となり、コート

のえりを立て、多くの

父兄も観覧していま

した。

期検査を行います。
検査には、印鑑と手数料

次

の日程で、毎年一回の定期検査が義務づけられています。

取引きや証明用の計量器の定

工観光課(電22-4111)

まで)があります。

手数料など詳しくは、市商

業により百円から三万円

まで)があります。

手数料など詳しくは、市商



△効率的農業をめざして！
市内の地域農業集団育成リーダー研修会が一月十七日、県総合庁舎で開かれた。約百二十人の参加者は、農地の効率的利用や機械の共同利用など、効率的な農業経営をめざした活動状況や問題点を熱心に討議した。



△火災は未然に、消防出初式

新春恒例の消防出初式が1月6日、消防団員や消防職員など630人が参加して開催され、分列行進式典が行われた。また、今年始めて各地区分団員16人によるまとい踊りや市消防音楽隊の演奏が披露され、市民会館に集まつた人たちのかつさいを浴びた。



△初日の出を陶ヶ岳で
川東地区体育振興会では、山頂で新年の初日を迎える「新春陶ヶ岳登山」を行つた。七時二十二分ごろ、快晴の東空から初日が昇り、参加者約五百人はいせいに万歳を三唱した。



△エキスポ号で、楽しい科学体験
一月二十三日、二十四の二日間、七輛編成のエキスポ号が国鉄山口駅で公開展示された。科学万博つくば'85の紹介や遊びながら科学がわかるコナードなど、楽しきいっぱいの展示に、両日とも多くの人出でにぎわつた。



同和問題を考える

教育委員会が、毎年開催する市民同和教育研修講座を、今年度も五回にわたつて実施しました。その受講者の方々から寄せられました感想や、ご意見を(1)では主として自分自身の問題としての感想を、(2)では解決にむけてのご意見をご紹介し、市民（私の問題）として考えてみたいと思ひます。

「同和に対する考え方、方向性が私なりに多少定まってきたように思ひます。今までモヤモヤしていたものがはつきり分つたような感じです。人としての生き方を、もう少し考え勉強してみたいと思ひます」「一般的に心理的差別が残存している、本質的原因について考える必要があるように思ひます。まれに見られる、ごく一部の人やの言動が大きな影響を与えているのではないか」「同和問題についてあまり知らず親から伝え聞いたぐらいで、差別の厳しさを知り、考えさせられました。今後職場で生かしたい」「結婚にしても、二人が愛し合つてゐるから仕がない、許してやるではないのではないか」など差別解消に向けての、積極的なご意見が多數出されました。

今回の講座に対する感想は、私としての問題として受けとめられ、その解決に向かって努力したいというものが多數出たよう思ひます。



市民同和教育研修講座

第一受講者の声から(1)-

「PTA同和は、少し遅れている。各校PTA組織内に同和問題推進委員会のようなものを作つて進めはどうか」「教員室での討論の中に、同和教育が各教科の指導法の話題と同じように出てくるようになつてほしいものだ」「具体的に何を進めるのかの展望も示されて、今後職場で生かしたい」「結婚にしても、二人が愛し合つてゐるから仕がない、許してやるではないのではないか」など差別解消に向けての、積極的なご意見が多數出されました。

今回の講座に対する感想は、私としての問題として受けとめられ、その解決に向かって努力したいというものが多數出たよう思ひます。

